

CRED レター

【No. 26】

Center for Research and Educational Development (CRED) ※CredibilityのCRED「クレッド」とご記憶ください

新制度「GOOD授業賞」初の表彰が行われました！

令和4年度、以下の3つを主な目的として「GOOD授業賞」を新設しました。

1. 授業の学生満足度が高く、教育的に質の高い授業を選出し、担当教員の榮譽を称える。
2. 表彰制度により教育内容や教育方法の改善に向けた教員のモチベーションを高める。
3. 受賞者の授業運営に関する経験値や知見等を共有し、全学的に組織的な教育レベルの底上げを図る。

令和4年7月28日の選考委員会にて、前年度の授業評価アンケートを元に、教員による授業の工夫点や学生のコメントなど総合的に審査し、表彰授業を選考、全8授業が選ばれました。

そして、令和4年10月21日に表彰式を執り行い、表彰授業の担当教員には井上俊哉学長より表彰状とトロフィーが授与されました。



<令和4年度 GOOD授業賞 表彰授業>

- ・ 児童学科「保育内容演習（環境）」佐藤 康富
- ・ 児童教育学科「理科教育法」関根 正弘
- ・ 心理カウンセリング学科「キャップストーン」岡島 義／齊藤 和貴
- ・ 看護学科「ヘルスアセスメントの技術」松江 なるえ／柳田 真季子／酒井 博子／谷岸 悦子／藤森 京子
- ・ 子ども支援学科「社会福祉概論」岩崎 雅美
- ・ 短大保育科「保育内容の理解と方法C(造形)」川合 沙弥香
- ・ 教職課程科目「教職実践演習（幼）」荒井 庸子
- ・ 共通教育科目「人間と学びE（しなやかな心とからだ）」花輪 充



トロフィーに刻まれた
ロゴは兼古CRED所長によるデザイン

IR報告 ～令和3（2021）年度学生調査～

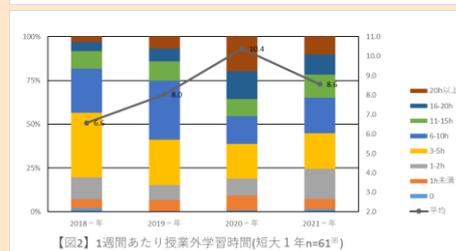
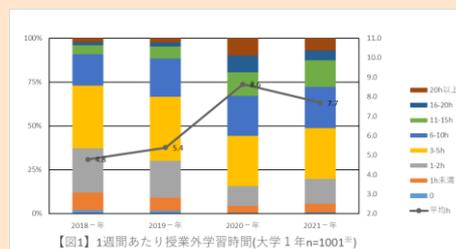
1,3年生を対象として前年度に実施をした学生調査の集計結果の一部をご紹介します。今回は1年生にスポットを当て、1週間当たりの授業外学修時間（図1,2）について、過去と比較できる形でグラフ化しました。

授業外学修時間は、2020年度に感染症対策としてオンライン授業が活用された結果、増加傾向が顕著に表れました。反面、2021年度は右図1（大学）、図2（短期大学）双方とも前年度より授業外学修時間がここ数年で初めての減に転じました。

これは、課題の提出・確認を中心に行われたメディア授業の実施割合が、適切な対策を取ることでより対面授業に移行できるようになったためと推察されます。

【対面授業比率】 令和2年 後期（大学36.0%、短期大学17.1%）
令和3年 後期（大学80.1%、短期大学75.7%）

今回は、大学・短大レベルでの集計結果を示しました。学科・科レベルの集計では、全体とは異なる傾向がみられる場合もあるため、引き続きIR情報として展開してまいります。



※Nの値は、いずれも2020年度実施時の回答数

教育改革推進経費（学長裁量費）予算による研究・開発シリーズ研修

第1回 COVID-19パンデミックを契機とした実習教育改革 <令和4年8月29日（月）～公開>
-OSCEを用いたProblem-based Learningによるリハビリテーション学習システムの確立-

担当教員：岡部 拓大（リハビリテーション学科）

第2回 施設実習におけるルーブリックの開発 <令和4年11月7日（月）～公開>

担当教員：尾崎 司、金城 悟、松本 なるみ、大西 明実、高畑 祐子（児童学科／保育科）

第3回 自律的学習者を育てるプログラムの開発 <令和5年1月16日（月）～公開予定>

担当教員：酒井 亮征（グローバル教育センター 特任講師）

manaba
「FD・SD研修」
から
視聴可能

令和4年度 学科主体FD費用申請受付中

全学の教職員を対象にしたFD とは別に、各学科・科それぞれの実情に応じて、学科・科単位での FD 活動を推進していくことを支援する目的で以下の予算を設けています。この予算を活用し各学科・科の FD を推進していただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、金額の上限等ありますが、これを超える可能性がある場合などは必ず事前に学修・教育開発センターまでご相談ください。

- 学科・科・推進室・センターごとのFD支援のために、上限6万円の費用を予算として用意しています。
- 講師の謝礼金、セミナー参加費用、図書の購入などに使用することが可能です。
- 事前に申請書(Garoonに掲載)の提出が必要です。
【本年度の申請締め切り：令和5年1月17日（火）】

「スタートアップセミナー自主自律」 スチューデント・アシスタント募集中

来年度の新2/3/4年生を対象にスチューデント・アシスタントを募集しています。業務内容の詳細や募集内容について説明会を事前に実施しますので、興味がありそうな学生がいましたら、ご案内などお願いいたします。

<事前説明会>

日程：令和4年11月24日(木)、11月28日(月)

時間：両日ともに12：45～13：15

開催方法：対面方式とwebexリアルタイム配信の併用

FD各種セミナーの講演動画を 無料でご視聴いただけます！

本学では、東北大学高度教養教育・学生支援機構大学教育支援センターが提供する専門性開発プログラム「PDPONLINE」を機関利用登録しています。動画の視聴をご希望の方は、下記の内容を参考にCREDまでご連絡ください。

<申請方法>

- ①cred@tokyo-kasei.ac.jp宛にご連絡ください
- ②件名を「PDPオンライン利用申請」としてください
- ③所属と氏名をメールの本文にご記入ください

学生と学長の意見交換会を開催



令和4年11月1日（火）に板橋図書館1階Lプラザにて、令和4年度「学生と学長の意見交換会」を開催しました。

当日は、井上学長、三浦副学長、および大学・短大からの参加学生16名が「家政大にあればいいと思う授業」「学外活動での学びと大学のサポート」の2つのテーマに基づき意見交換を行いました。

学生からは「大学はただ授業を学ぶだけではなく、人間性や社会に出た時の必要な力もつけていきたいというニーズがあると感じた」「学科の先生との意見交換会も開催して欲しい」などの感想が寄せられました。その他、詳細は各種会議で報告いたします。

CREDレターに関する問い合わせ先

学修・教育開発センター（板橋校舎百周年記念館1階）

電話番号：03-3961-0284

E-mail：cred@tokyo-kasei.ac.jp